

# エコアクション21 環境経営レポート



令和5年度版  
(運用期間:令和5年4月1日～令和6年3月31日)



光進ホールディングス株式会社



エコアクション21  
認証番号 0008526

作成日付:令和 6年 5月 24日

# 目次

<b>1, 事業活動の概要</b>	
1-1 事業概要	1
1-2 対象範囲	1
1-3 事業の規模	1
1-4 会社沿革	2
1-5 組織図	2
1-6 処理実績・許可一覧	
1-6-1 処理実績	3
1-6-2 建設業許可一覧	3
1-6-3 一般廃棄物収集運搬業許可一覧	3
1-6-4 産業廃棄物処分業許可一覧	3
1-6-5 産業廃棄物収集運搬業許可一覧	4
1-6-6 車両の種類と台数一覧	4
<b>2, 企業理念・環境経営方針</b>	
2-1 社訓・企業理念	5
2-2 環境経営方針	6
<b>3, 環境経営目標</b>	
3-1 当年度及び環境経営目標	
3-1-1 事務所・工場編	7
3-1-2 建設編	8
<b>4, 環境経営計画</b>	
4-1 環境経営計画	
4-1-1 事務所・工場編	9
4-1-2 建設編	10
<b>5, 目標実績・次年度の経営計画</b>	
5-1 目標実績及び次年度の取組内容	
5-1 実施体制	11
5-1-1 事務所・工場編	12
5-1-1① 活動計画の取組結果	12
5-1-2 建設編	13
5-1-2① 活動計画の取組結果	13
5-1-4 別表(グラフ)	14
5-2 次年度の環境経営目標及び環境経営計画の内容	15
<b>6, 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果・違反訴訟等の有無</b>	
6-1 環境関連法規等の遵守状況及び違反、訴訟等の有無	15
<b>7, 代表者による全体評価と見直しの結果</b>	
7-1 代表者による全体評価と見直しの結果(総評)	16
<b>8, 取組内容</b>	
8-1 取組内容1～6	17～22
<b>9, 廃棄物処理フロー図・一般廃棄物収集運搬フロー図</b>	
9-1 廃棄物処理フロー図1～7	23～29
一般廃棄物処理フロー図8	30

# 事業活動の概要

## 1-1, 事業概要

- 【事業所名】 光進ホールディングス株式会社
- 【代表者名】 代表取締役 細川 忠広 (ホソカワ タダヒロ)
- 【所在地】 本社 : 北九州市小倉北区西港町125番8号  
光進総建株式会社 : 北九州市小倉北区西港町125番8号  
光進工業株式会社 : 北九州市小倉北区西港町125番8号  
株式会社CLG : 北九州市小倉北区西港町125番8号  
株式会社テラ : 北九州市小倉北区西港町125番8号
- 【設立年月日】 令和3年4月15日
- 【資本金】 38,00万円
- 【環境管理責任者】 代表取締役 細川 忠広 (ホソカワ タダヒロ)
- 【連絡担当者名】 経営管理室 室長 玉井 和美 (タマイ カズミ)
- 【連絡先】 TEL(093)953-6451  
FAX(093)581-7007
- 【E-mail】 [info@koushin-hd.co.jp](mailto:info@koushin-hd.co.jp)
- 【ホームページ】 <https://koushin-hd.co.jp>
- 【事業の内容】 産業廃棄物処分業・産業廃棄物収集運搬業  
一般廃棄物収集運搬業(A類)  
建設業・再生材料販売・更生保護事業  
ハウスクリーニング業・清掃業
- 【当社の事業年度】 4月1日～翌年3月31日

## 1-2, 対象範囲

- 【認証・登録範囲】 全組織・全活動

## 1-3, 事業の規模

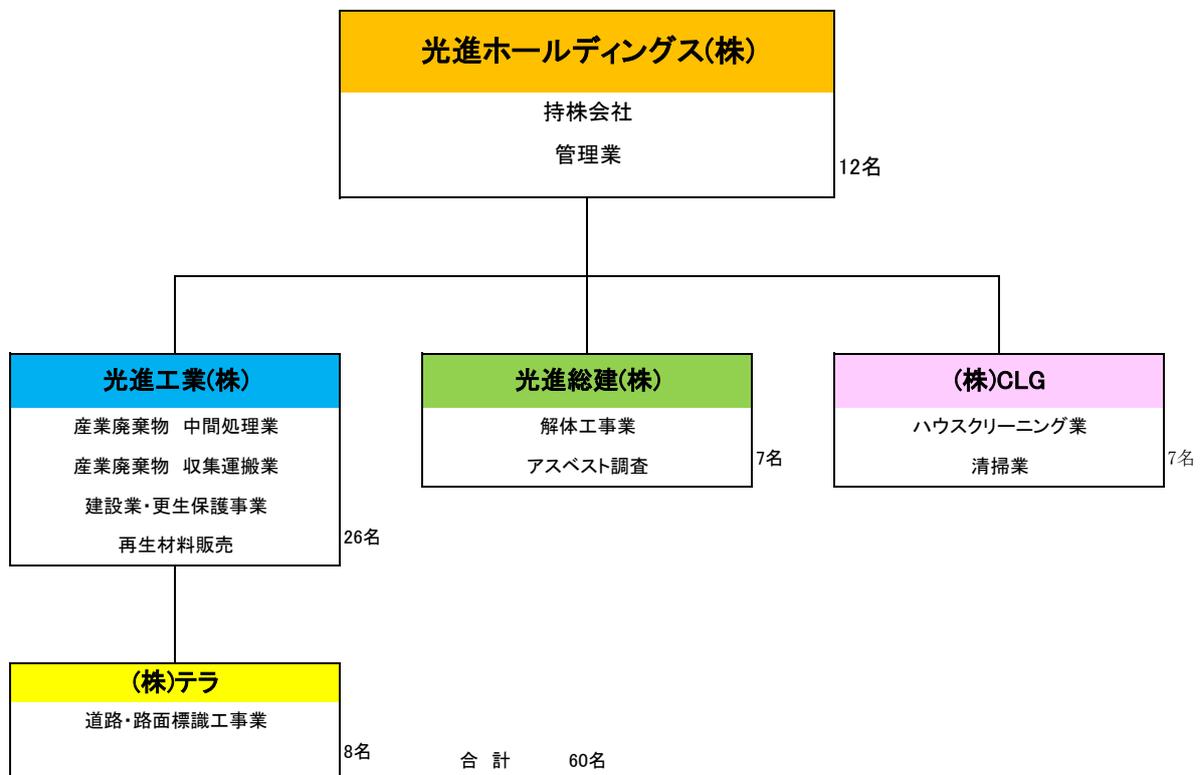
	単位	令和3年	令和4年	令和5年
売上高	百万円	788	959	762
従業員数	人	60	67	60
事業所面積	m2	332	332	332
倉庫床面積	m2	1312	1312	1312
資機材置場面積	m2	2225	2225	2225
工場・作業所等床面積	m2	6386	6386	6386

## 1-4, 会社沿革

- 令和3年 資本金38,000,000円で【光進ホールディングス(株)】 設立  
 資本金5,000,000円で【光進総建(株)】 設立  
 (光進工業(株)の建設部門を分社化により)
- 令和4年 光進HDグループ 全社 SDGs 登録
- 令和5年 光進HDグループ 全社 パートナリシップ構築宣言 登録



## 1-5, 組織図



1-6,処理実績・許可一覧

1-6-1,処理実績

(t)	がれき類	ガラスくず	廃石膏ボード	廃プラスチック類	紙くず	木くず・繊維くず	建設混合廃棄物	塵芥	カン・ペットボトル	合計
産業廃棄物処分量	34,888.63	4,817.35	2,082.40	11,491.19	326.75	2,465.96	751.4	-	-	56,823.68
産業廃棄物収集運搬量	12,713.63	3,498.59	121.05	223.51	34.24	445.45	751.4	-	-	17,787.87
一般廃棄物収集運搬量	-	-	-	-	-	-	-	69.45	-	69.45

1-6-2,建設業許可一覧

光進工業(株)

許可番号	福岡県知事 許可(般-3) 第10979号
許可の有効期間	令和3年10月19日 から 令和8年10月18日 まで
種類	建築工事業 土木工事業 とび・土工工事業 解体工事業

光進総建(株)

許可番号	福岡県知事 許可(般-3) 第114658号
許可の有効期間	令和3年10月22日 から 令和8年10月21日 まで
種類	解体工事業

(株)テラ

許可番号	福岡県知事 許可(般-30) 第98350号
許可の有効期間	令和5年9月8日 から 令和10年9月7日 まで
種類	土木工事業 とび・土工工事業 解体工事業 塗装工事業 網構造物工事業 舗装工事業

1-6-3,一般廃棄物収集運搬業許可一覧

許可番号	北九一廃 第177号
許可期間	令和6年4月1日 から 令和8年3月31日 まで
事業の範囲	A類(ふん尿を除く一般廃棄物)
積替	無
事業の区域	北九州市内

1-6-4,産業廃棄物処分業許可一覧

1. 事業範囲

事業区分	破 碎	圧 縮	破 碎・減 容
廃棄物の種類	がれき類・ガラスくず・廃プラスチック・木くず・繊維くず・鋳さい	廃プラスチック 紙くず	廃プラスチック
許可番号	許可番号第 7620008204 号		

2. 事業の用に供する全ての施設

施設の種類	破 碎 施 設						圧 縮 施 設		破 碎・溶 融 施 設		
廃棄物の種類	ガラスくず	がれき類	鋳さい	廃石膏ボード	廃プラスチック	木くず	繊維くず	廃プラスチック	紙くず	廃プラスチック	廃プラスチック
設置場所	福岡県北九州市小倉北区西港町125-8										
設置年月日	5. 9. 16			13. 11. 19	22. 3. 4			16. 9. 24		17. 4. 6	27. 3. 23
処理能力	320t/日	320t/日	440t/日	16t/日	4. 15t/日	6. 45t/日	1. 49t/日	1. 7t/日	2. 6t/日	0. 08t/日	0. 18t/日
許可年月日	平成30年 9月16日										
許可有効年月日	平成37年 9月15日										
許可番号	許可番号第 7620008204 号										
処理方式	破 碎			破 碎	破 碎			圧 縮		破 碎・減 容	破 碎・減 容
構造・設備の概要	RC40・RM25・KRB40			0. 425mm	30mm			プレスラ プレス紙		インゴット	インゴット
環境保全対策	散水により 粉じん対策に努める			室内工場 集塵機 カーテンを使用 換気扇の使用	室内工場 換気扇の使用			室内工場 換気扇の使用		室内工場 換気扇の使用	室内工場 換気扇の使用

1-6,処理実績・許可一覧

1-6-5,産業廃棄物収集運搬業許可一覧

産業廃棄物収集運搬業				許可項目											備考	
都道府県及び 制令都市	積替 保管	許可の年月日及び 有効月日	許可番号	燃 え 殻	汚 泥	廃 油	廃 プ ラ ス チ ック	紙 く ず	木 く ず	織 維 く ず	ゴ ム く ず	金 属 く ず	ガ ラ ス く ず	ガ レ キ 類	鋸 ざ い	積換保管施設の所在地及 び面積、許可の条件
福岡県	無	令和4年 5月23日 令和9年 5月22日	第4000008204	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
山口県	無	令和4年 7月8日 令和9年6月17日	第3500008204	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
佐賀県	無	令和4年 9月 3日 令和9年 9月 2日	第4101008204	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
大分県	無	令和4年 9月12日 令和9年 9月11日	第4408008204	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
熊本県	無	令和4年12月 4日 令和9年12月 3日	第4305008204	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

1-6-6,車両の種類と台数一覧

種類	車格	規格	台数
ダンプ	10t	9.32m×2.49m×3.16m	1台
ダンプ	10t	7.68m×2.49m×3.20m	1台
ダンプ	10t	9.14m×2.49m×3.50m	1台
ダンプ	4t	5.35m×2.19m×2.54m	1台
着脱装置付コンテナ専用車	8t	6.69m×2.28m×2.51m	1台
着脱装置付コンテナ専用車	4t	6.78m×2.25m×2.43m	1台
着脱装置付コンテナ専用車	3t	4.35m×1.69m×1.99m	1台
キャブオーバ	2t	4.69m×1.69m×1.95m	1台
キャブオーバ	2t	4.69m×1.69m×1.96m	1台
キャブオーバ	軽	3.39m×1.47m×1.79m	1台
散水車	4t	5.76m×2.18m×2.51m	1台



# 企業理念・環境方針

## 2-1, 社訓・企業理念

### 【社訓】

誠意 : は人の道なり。  
いつも真心を

創意 : は進歩なり。  
常に工夫と改善を

熱意 : は心なり。  
何事も一生懸命に

### 【経営理念】

存在理念 : 私たちは安心して  
快適な生活環境づくりを  
通じて一人ひとりの夢を  
実現します

経営理念 : 挑戦する経営  
人を活かす経営  
顧客重視の経営  
公正で開かれた経営

### 【行動規範】

行動理念 : 自律  
スピード  
チームワーク  
信頼

## 2-2,環境経営方針

# 環境経営方針

### 【基本理念】

光進ホールディングス株式会社は、「地球にやさしい企業」を目指し、日々研究開発に取り組む「環境屋」です。  
光進HDグループでは、資源を上手に活用し、環境負荷の低減を推進した事業活動を行います。

### 【行動指針】

環境経営システムを構築し、しっかりとした運用を行う事で、環境負荷の低減を積極的かつ、継続的に推進します。

そのために以下の事項を重点的に取り組みます。

- (1) 二酸化炭素の排出量削減  
使用エネルギー（電気・ガソリン・重油・軽油）の削減に努めます。
- (2) 廃棄物の排出量削減・廃棄物の分別・リサイクル  
廃棄物の排出量を削減し、分別をしっかり行う事でリサイクルに取り組みます。  
生産効率を上げ、リサイクル商品の販売促進に努め、廃棄物での新しい商品開発を行います。
- (3) 水使用量の削減  
工場内での使用水はリサイクル水を使用し、水の節水に努め、水道水使用量の削減に取り組みます。
- (4) グリーン購入の推進  
事務用品等、エコマーク商品を積極的に購入します。
- (5) 環境関連法規等の遵守  
事業活動に関連する環境関連法規等を遵守します。
- (6) 全社員の関わり  
弊社は【環境屋】として、全社員で環境活動に積極的に取り組み、環境意識向上に向けた社員教育を行います。
- (7) 地域社会との関わり  
地域社会とのコミュニケーションを図り、積極的に清掃活動やボランティア活動に努めます。
- (8) その他  
①化学物質（塗料）のSDSを保有し、SDSに従って化学物資を適正保管します。  
②環境方針を全社員に周知徹底させるとともに、社外へも文書にて公表致します。
- (9) ホールディングスと子会社を含めて、EA21を促進して行く。

制定日 平成23年11月1日

改定日 令和3年7月1日

光進ホールディングス株式会社

代表取締役社長 細川 忠広

### 3-1, 当年度及び中期環境経営目標

#### 3-1-1, 事務所・工場編

環境目標		単位(*1)	令和4年度 (基準年度)	令和5年度 目標	令和6年度 目標	令和7年度 目標
1	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2/ 百万円	367.95	364.27以下 (1%)	364.27以下 (1%)	364.27以下 (1%)
1-①	電気使用量の削減	kg-CO2/ 百万円	133.11	131.77以下 (1%)	131.77以下 (1%)	131.77以下 (1%)
1-②③	燃料使用量の削減	kg-CO2/ 百万円	118.83	117.63以下 (1%)	117.63以下 (1%)	117.63以下 (1%)
1-④	液化石油ガス(LPG)使用量の削減	kg-CO2/ 百万円	0.16	0.158以下 (1%)	0.158以下 (1%)	0.158以下 (1%)
2	廃棄物排出量の削減	kg/百万円	834.23	825.871以下 (1%)	825.871以下 (1%)	825.871以下 (1%)
3	使用量(排水量)の削減	m3/百万円	2.19	2.16以下 (1%)	2.16以下 (1%)	2.16以下 (1%)
4	グリーン購入の推進促進	-	エコマーク商品の調査を行い、購入時には積極的にエコマーク商品を購入する。			
5	化学物質使用量の削減	-	化学物質の適正な管理に努める。			
6-①	総製品生産量または 総商品販売量(再生ガラス)	m3	5200.3	5252.30以上 (1%増)	5252.30以上 (1%増)	5252.30以上 (1%増)
6-②	総製品生産量または 総商品販売量(再生粒調)	m3	4331	4374.31以上 (1%増)	4374.31以上 (1%増)	4374.31以上 (1%増)
6-③	総製品生産量または 総商品販売量(再生埋戻)	m3	10205.6	10307.65以上 (1%増)	10307.65以上 (1%増)	10307.65以上 (1%増)
6-④	総製品生産量または 総商品販売量(エコラインA)	本	0	0.01以上 (1%増)	0.01以上 (1%増)	0.01以上 (1%増)
6-⑤	総製品生産量または 総商品販売量(エコラインB)	t	619.95	626.14以上 (1%増)	626.14以上 (1%増)	626.14以上 (1%増)
7	会社周辺の 清掃活動	実施回数	1回/月	1回/月(維持)	1回/月(維持)	1回/月(維持)

(\*1) 単位 令和4年度の売上金額(約959百万円)

(\*2) ( )の中は基準年度よりの削減%を表す

\* 二酸化炭素排出係数は、電力:0.484kg-CO2/kWhを用いた。(令和5年度 日本テクノ(株)の排出係数)

\* 廃棄物排出量とは、自らが排出事業者となる一般廃棄物及び産業廃棄物であり、受託した一般廃棄物及び産業廃棄物の収集運搬量は含まないものとした。

### 3-1, 当年度及び中期環境経営目標

#### 3-1-2, 建設編

環境目標		単位(*1)	令和4年度 (基準年度)	令和5年度 目標	令和6年度 目標	令和7年度 目標
1	二酸化炭素排出量 の削減	kg-CO2/ 百万円	293.36	290.42以下 (1%)	290.42以下 (1%)	290.42以下 (1%)
1-①	ガソリン使用量 の削減	L/百万円	18.19	18.00以下 (1%)	18.00以下 (1%)	18.00以下 (1%)
1-②	軽油使用量 の削減	L/百万円	97.34	96.36以下 (1%)	96.36以下 (1%)	96.36以下 (1%)
2	使用量(排水量) の削減	m3/百万円	12.65	12.65(維持)	12.65(維持)	12.65(維持)
3-①	現場周辺地域との 協調・清掃活動	-	近隣挨拶及び作業後毎日清掃する。			
3-②	建設騒音 の極力防止	-	防音シートを使用し、建設騒音を防止する。			

(\*1) 単位 令和4年度の売上平均金額(約274百万円)

(\*2) ( )の中は基準年度よりの減少%を表す

\* 二酸化炭素排出係数は、電力:0.484kg-CO2/kWhを用いた。(令和5年度 日本テクノ(株)の排出係数)

## 4-1,環境経営計画

### 4-1-1,事務所・工場編

#### 1, 二酸化炭素排出量の1%削減

取組目標		活動項目	
1	電気使用量の1%の削減	①	エアコン設定温度を決める、実行する
		②	LED・照明器具の導入を検討
		③	不要電力消費制御(不要な場合は機械を止める)
		④	昼休み・離席時の不要照明の消灯
		⑤	一定時間使用しなかった時のパソコン自動エコモード設定
2	ガソリン使用量の1%の削減	①	アイドリングストップ
		②	エコドライブの励行
		③	効率の良い運転経路の確認
		④	エコカー導入
3	軽油使用量の1%の削減	①	アイドリングストップ・回転数の見直し
4	液化石油ガス(LPG)使用量の1%の削減	①	適正な火力にて使用する

#### 2, 廃棄物総排出量の1%削減

取組目標		活動項目	
1	紙使用量の1%の削減	①	裏紙の利用
2	ゴミ排出の1%の削減	①	分別排出の徹底
		②	水分量の削減の為 干して乾燥させる

#### 3, 水の総排出量の1%削減

取組目標		活動項目	
1	節水活用と雨水の有効活用	①	節水活用の推進
		②	雨水貯水槽の計画

#### 4, グリーン購入の推進

取組目標		活動項目	
1	グリーン購入の推進	①	エコマーク商品の調査
		②	エコマーク商品への切り替え

#### 5, 化学物質使用量の削減

取組目標		活動項目	
1	化学物質使用量の削減	①	化学物質の適正な管理に努めます。
		②	化学物質の蒸発を防ぐ。

#### 6, 総製品生産量または総商品販売量の増量

取組目標		活動項目	
1	販売量の向上	①	営業活動(建設現場)を強化し、販売量向上に努める

#### 7, 地域社会との関わり

取組目標		活動項目	
1	会社周辺の清掃活動	①	現状を維持する

## 4-1,環境経営計画

### 4-1-2,建設編

#### 1, 二酸化炭素排出量の1%の削減

取組目標		活動項目	
1	ガソリン使用量の1%の削減	①	アイドリングストップ
		②	エコドライブの励行
		③	効率の良い運転経路の確認
		④	エコカー導入の検討
2	軽油使用量の1%の削減	①	アイドリングストップ・回転数の見直し

#### 2, 水の総排出量の削減

取組目標		活動項目	
1	節水活用と雨水の有効活用	①	節水活用の推進

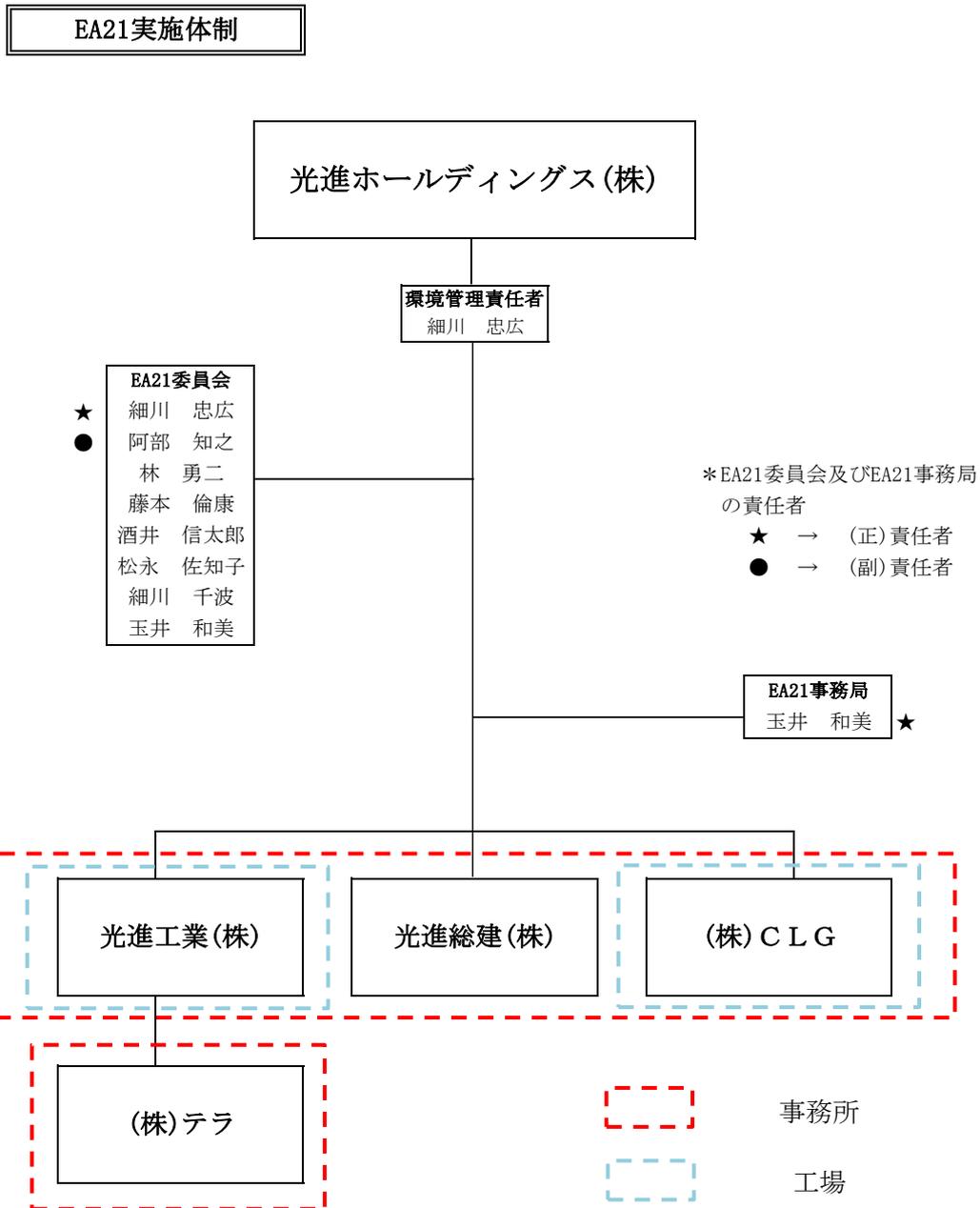
#### 3, 建設騒音の防止

取組目標		活動項目	
1	建設騒音の防止	①	防音シートを使用し、建設騒音を防止する

#### 4, 地域との協調

取組目標		活動項目	
1	現場周辺地域との協調・清掃活動	①	近隣挨拶及び作業後の清掃

5-1, 目標の実績及び次年度の取組内容  
実施体制



氏名	所 属	役割・責任・権限
細川 忠広	光進ホールディングス(株) 代表取締役	全体総括、環境方針の設定、環境への取り組みを実施する為の 資源準備、全体の評価と見直し
細川 忠広	光進工業(株) 代表取締役	全体の把握/環境管理責任者、環境管理システムを構築し 運用し、その状況をホールディングス社長に報告する。
	EA21委員会	環境目標の達成状況及び活動計画の実行状況を審議する(毎月1回)
	EA21事務局	EA21文書及び記録類の作成・維持・管理
阿部 知之	光進総建(株)	エネルギー部門の責任者・燃料、電気、水の管理
細川 忠広 阿部 知之 林田 拓也 酒井 信太郎	光進工業(株) 光進総建(株) (株)CLG (株)テラ	運輸部門責任者・車の燃料(ガソリン・軽油)
細川 忠広 松永 佐知子	光進工業(株) (株)CLG	廃棄物の責任者・廃棄物の排出量管理

5-1, 目標の実績及び次年度の取組内容

5-1-0, 二酸化炭素排出量(全社)

408,343 kg-CO2

5-1-1, 事務所・工場編

●令和5年4月～令和6年3月の運用期間の目標に於ける実績は以下の通りであった。

項目	単位(*1)	令和4年度 基準年度	令和5年度 目標	令和5年度 実績	目標の 達成率
二酸化炭素総排出量	kg-CO2	352,872.80		347,952.12	
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2/ 百万円	367.95	364.27以下	456.63	80%
① 電気の使用量削減	kWh/ 百万円	133.11	131.77以下	167.43	79%
② 燃料の使用量削減	L/ 百万円	118.84	117.63以下	147.54	80%
③ 液化石油ガス(LPG)の使用量削減	m <sup>3</sup> / 百万円	0.160	0.158以下	0.17	92%
廃棄物の排出量削減	kg/ 百万円	834.25	825.87以下	1,780.62	46%
排出水の削減	m <sup>3</sup> / 百万円	2.19	2.16以下	1.83	118%
グリーン購入の推進	—		積極的にエコマーク 商品を購入する	調査を行い購入できた	
化学物質使用量の削減	—		化学物質の 適正な管理に努める	適正な管理が出来た	
総製品生産量または総商品販売量 (再生パラス)	m <sup>3</sup>	5200.3	5252.30以上	8,368.50	159%
総製品生産量または総商品販売量 (再生粒調)	m <sup>3</sup>	4331	4374.31以上	2,753.80	63%
総製品生産量または総商品販売量 (再生埋戻)	m <sup>3</sup>	10205.6	10307.65以上	9,076.20	88%
総製品生産量または総商品販売量 (エコラインA)	本	0	0.01以上	0.00	0%
総製品生産量または総商品販売量 (エコラインB)	t	619.95	626.14以上	490.39	78%
地域社会との関わり	—		1回/月(維持)	7回/年	



\* 二酸化炭素排出係数は、電力:0.485kg-CO2/kWhを用いた。(令和5年度 日本テクノ(株)の排出係数)  
\* 分母は令和5年度の売上金額(約762百万円)

5-1-1①, 活動計画の取組結果

●二酸化炭素排出量の削減

①電気使用量の削減 削減目標を131.77kwh/百万円としたが、この実績は目標を79%しか達成出来なかった。この要因は、熱中症対策とし、エアコンを一日中つけていたことなどが寄与したと考えられます。今後も引き続き節電を心掛け、取組を実行していく。

②燃料使用量の削減 削減目標を117.63L/百万円としたが、この実績は目標を80%しか達成出来なかった。この要因は、日々継続して重機・トラック等のアイドリングストップや運行経路の確認等取り組んでいたが、遠方の回収が多く、知らない土地での運行経路の確認等が上手く出来なかった事が、寄与したと考えられます。今後も引き続き継続して取組を実行していく。

③液化石油ガス(LPG)の削減 削減目標を0.158m<sup>3</sup>/百万円としたが、この実績は目標の92%しか達成出来なかった。この要因は、熱中症対策での麦茶準備や新規入社担当者への周知徹底が出来てなかった事が寄与したと考えられます。今後も、少しでも削減できる様に、継続して取組を行っていく。

●廃棄物排出量の削減

削減目標を825.871kg/百万円としたが、この実績は目標を46%しか達成できなかった。この要因は、日々の廃棄物で分別(リサイクル)出来ない素材が増えたことや汚れがひどくリサイクル出来ない状態の廃棄物が多いことが寄与したと考えられます。今後も継続して徹底した分別を行い、廃棄物排出量削減に努めていく。

●排出水の削減

削減目標を2.16m<sup>3</sup>/百万円としたが、この実績は目標を118%も達成出来た。この要因は、日々の蛇口閉め忘れチェックや、手洗い場の水量が少なくなるようにボルト調整したりした継続した取組が寄与したと考えられます。今後も徹底して現状の取組内容を継続して行く。

●グリーン購入の推進

購入前にカタログにてきちんと調査を行い、グリーン商品の購入が出来た。

●化学物質使用量の削減

SDSIに従って、適正な管理が出来た。

●総製品生産量または総商品販売量

①再生パラス 販売目標を5252.30m<sup>3</sup>としたが、この実績は目標を159%達成出来た。

②再生粒調 販売目標を4374.31m<sup>3</sup>としたが、この実績は目標の63%しか達成出来なかった。

③再生埋戻 販売目標を10307.65m<sup>3</sup>としたが、この実績は目標の88%しか達成出来なかった。

④エコラインA 販売目標を0.01本としたが、この実績は目標の0%しか達成出来なかった。

⑤エコラインB 販売目標を626.14tとしたが、この実績は目標の78%しか達成出来なかった。

①に関しては、営業努力が寄与した事で、今までより販売量が増えてきました。

②③④⑤に関しては、昨年に引き続き営業不足による新規顧客取得が出来なかった事が寄与したと考えられます。これからは営業活動に力を入れ、取組んで行く。

●地域社会との関わり

活動目標を1回/月としたが、この実績は 目標の58%(7回/年)しか達成出来なかった。この要因は、昨年に引き続き忙しさに甘えて、日程調整が出来てなかった事が寄与したと考えられます。グループ全員で協力し、日程調整をきとんと行い、取組を実行して行く。

## 5-1, 目標の実績及び次年度の取組内容

### 5-1-2, 建設編

●令和5年4月～令和6年3月の運用期間の目標に於ける実績は以下の通りであった。

項目	単位	令和4年度 基準年度	令和5年度 目標	令和5年度 実績	目標の 達成率
二酸化炭素総排出量	kg-CO2	80,381.04		60,390.72	
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2/ 百万円	293.36	290.42以下	181.35	160%
① 燃料の使用量削減	L/ 百万円	115.53	114.36以下	71.89	159%
排出水の削減	m3/ 百万円	12.65	12.65維持	9.78	129%
現場周辺地域との協調・清掃活動	—		近隣挨拶及び毎日清掃をする	日々挨拶及び清掃を行った	
建設騒音を極力防止	—		建設騒音を防止する	シートをして防止出来た	



\* 母数は工事の売上平均高(約333百万円)

### 5-1-2①, 活動計画の取組結果

#### ●二酸化炭素排出量の削減

①燃料使用量の削減 削減目標を114.36L/百万円としたが、この実績は目標の159%達成出来た。この要因は、昨年に比べ現場受注数が減った事や、現場数は減ったが1件当たりの規模が大きな現場だった事から、効率良く乗り合わせるなどした事が関与したものと考えられます。引続き、エコドライブ・アイドリングストップ・運行経路の確認等の取組をおこない継続して取り組んでいく。

#### ●排出水の削減

削減目標を12.65m<sup>3</sup>/百万円としたが、この実績は目標の129%達成出来た。この要因は、現場受注数の減少や効率の良い散水作業を行った事が寄与したものと考えられます。これから散水量を確認しながら、引続き取組を実行して行く。

#### ●現場周辺地域との調和・清掃活動

周辺地域とのコミュニケーションを大切に、挨拶及び清掃活動を行った。

#### ●建設騒音を極力防止

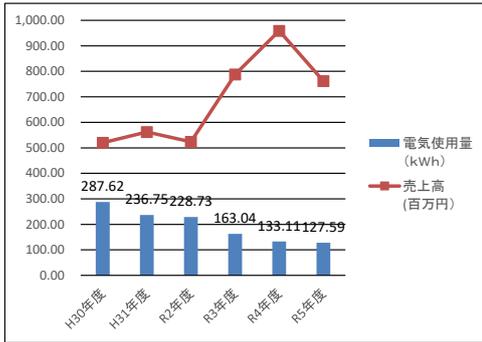
建設騒音防止の為、RC現場では、きちんとシートをして騒音を防止出来た。

5-1, 目標の実績

5-1-4, 別表(グラフ)

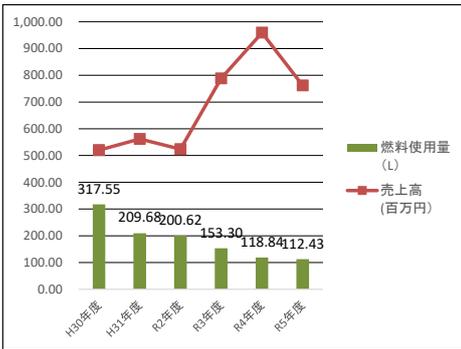
【事務所・工場編】

《電気》



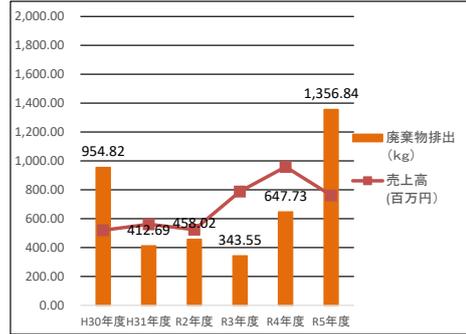
↓  
基準年度

《燃料》

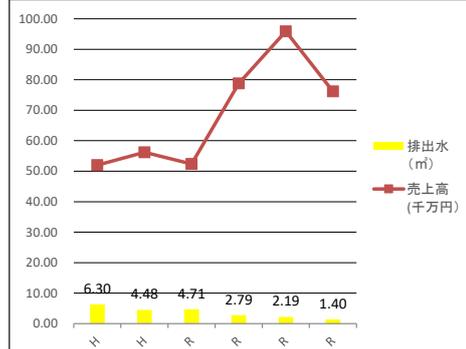


↓  
基準年度

《廃棄物》

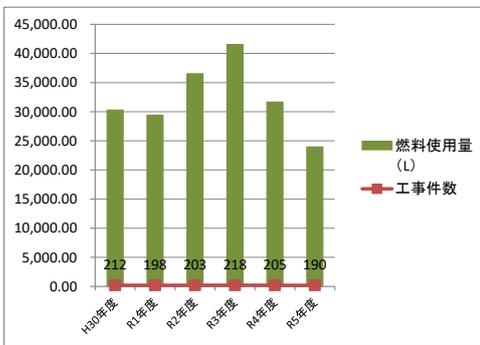


《排水水》



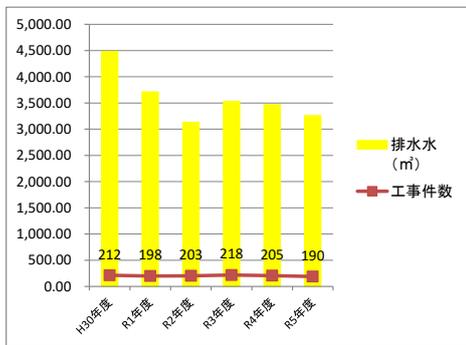
【工事編】

《燃料》



↓  
基準年度

《排水水》



## 5-2, 次年度の環境経営目標及び環境経営計画の内容

次年度の取組内容は、引続き同じ内容にて取組こととする。

## 6-1, 環境関連法規の遵守状況及び違反、訴訟等の有無

環境関連法規への遵守状況をチェックの結果違反はありませんでした。

尚、関係当局よりの違反の指摘、利害関係者からの訴訟等も

過去3年間ありませんでした。

### 法律一覧

法律一覧	遵守状況
・廃棄物の処理及び清掃に関する法律	○
・騒音規制法	○
・消防法	○
・フロン排出抑制法(改正フロン法)	○
・PCB特措法	○
・労働安全衛生法	○
・リサイクル法	○
・再生資源利用省令	○
・特定副産物利用促進省令	○
・建設リサイクル法	○
・家電リサイクル法	○
・大気汚染防止法	○
・振動規制法	○

## 7-1,代表者による全体評価と見直し結果(総評)

今年度は、2社の社長交代がありエコアクション21への取り組みへの理解を共有するところから始まりました。どうしても社長などといった肩書を付与されると、数字を追いかけてしまいます。まわりの直接的経費は削減するために目を光らせているが、間接的な削減や目に見えにくい経費は後回しになりがちだったようで、玉井さんの苦勞が1年を通して目立っていたように感じます。改めて、永くエコアクション21の担当事務局を担っていただいている事に心から感謝申し上げます。

令和5年度は、私にとっても経営幹部の方々にとっても、全従業員にとってもキツイ・辛い一年でした。会社経営をしていると、定期的にやってくる山や谷。でも4つの事業会社があることで、山や谷がバラバラやってきてくれることで、皆で乗り切れてきました。しかし、今年度は全ての事業会社が谷に入り、令和4年11月を過ぎるころ迄なかなか光が差し込みませんでした。12月も年末が近づくとつれ、気付けば師走らしく忙しくなってきた、年明け3カ月で盛り返してきたものの、黒字転換できなかった会社・何とか黒字に持って行けた会社がわかれしました。年の三分の二を厳しい環境下で過ごした一年でしたので、エコアクション21に全力で取り組めたか否かを考えてみると、いまいちの結果だったかなと肌感覚では感じています。

企業経営をしていく中で、この様な谷の時期は必ずやってきます。そうした中でもしっかりと環境経営を軸とした取り組みを全力で行っていける体制を構築して行く事がこれからの私の目標ではないでしょうか。各社代表者がどんな状況であっても環境経営からの目線を外さずに、その時々々の経営判断を行っていく事を期待しています。

結びに、1年という時間は本当に長く感じながら過ごし、振り返ると短かったと感じる不思議な単位の世界だと思います。新年度もグループ全社に環境経営をフルに活用していき、充実した職場環境を構築して行き、且つ、各社の繁栄に環境経営が最大限役に立つ努力をしていく事をお約束し、総評とさせていただきます。

令和6年5月24日

光進ホールディングス株式会社

代表取締役 細川 忠広

# 8-1,取組内容

## 取組内容～1～



不要な電球は取り外しています。

### 【ゴミの量を減らす為、取り組んでいます】



水分を飛ばす為 干しています

肥料にし 菜園等に 使用しています

### 【省エネの為、受付天井の工事をしました】



# 8-1,取組内容

## 取組内容～2～



トイレ

節水への呼びかけ

トイレ



台所



洗濯場



トイレタンクの中に  
ペットボトルをいれてます。



節電への呼びかけ。



設定温度を決めています。



給湯器は最低温度(37℃)を  
保っています。



全車に貼り付け、  
エコドライブを推進しています。

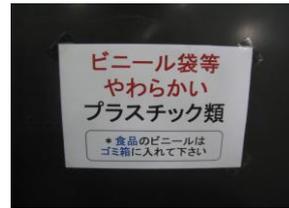


重機全台に貼り付け、  
呼びかけてます。



# 8-1,取組内容

## 取組内容～3～



ゴミは分別してリサイクルしています。

絵を入れて、  
分りやすく  
しました。



呼掛けチラシを、  
新たにし、意識  
改善 UPを目指  
しています。



プラスチック



紙



ビニール



アルミ・スチール・びん・ペットボトル  
に分別してます。



プルトップとキャップは別に  
分けてます。

## 8-1,取組内容

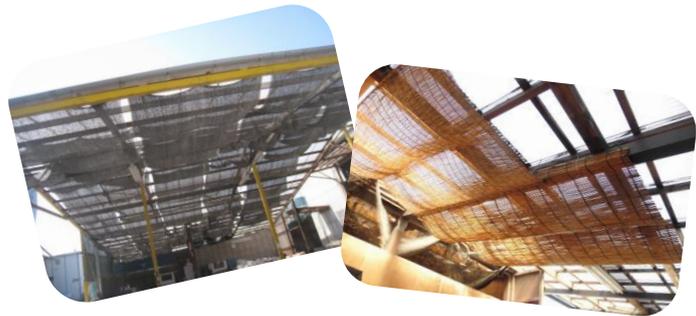
### 取組内容～4～

#### 【清掃活動】

R5.6.19 まち美化清掃に参加しました

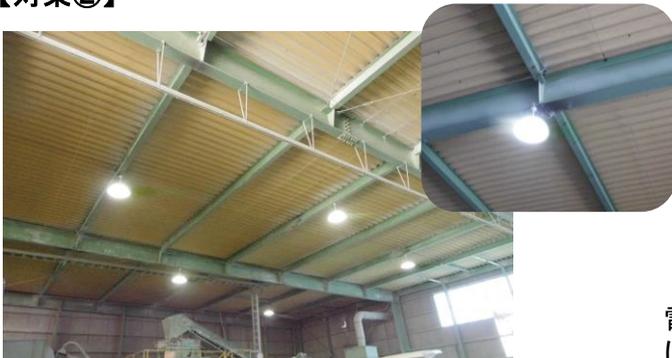


#### 【対策①】



電気使用量削減の為、ネット・すだれを設置し、暑さ対策を行ってます！！

#### 【対策②】



消費電力  
150W  
水銀灯の  
3分の1

寿命は  
水銀灯の  
5倍以上



電気使用量削減の為、工場照明器具を「エコ太郎」に、取り替えました！！

## 8-1,取組内容

### 取組内容～5～

#### 【その他】



朝の声掛け運動



ヒヤリハット会議



免許証チェック



アルコールチェック



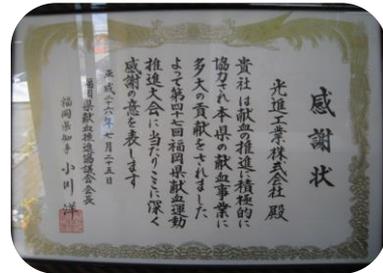
No残業dayの呼びかけ



古切手を集めて、寄付してます



50周年を記念して  
ラッピングバスを製作しました(北九州市営バス)



第47回福岡県献血運動推進大会  
にて、感謝状を頂きました



北九州市を本拠地とし活動している  
プロのフットサルチームのスポンサーとして  
地域活性活動をおこなってます。(選手の就職サポート等)



R1.11.27  
環境経営(活動)レポート大賞・九州において  
「外部コミュニケーション優秀賞」を受賞致しました



H30.10.10  
「北九州市環境にやさしい事業所」  
に認定して頂きました

## 8-1,取組内容

### 取組内容～6～

#### 【その他】

- 弊社は、同じ地域に出来た、仮出所者更生保護施設からの元受刑者や、生活保護受給者達の社会復帰の支援や児童相談所からの未成年の保護活動を積極的におこなってます。



平成25年9月28日  
北九州市より  
協力事業主として表彰されました



平成25年4月10日 ・ 平成25年8月5日 ・ 平成27年5月17日  
新聞に掲載されました



ソプロチミスト日本財団様より  
社会ボランティア賞を頂きました



福岡保護観察所より  
更生保護事業の功績をたたえて  
感謝状を頂きました



福岡ひびき信用金庫様より  
地域社会貢献部門の福岡ひびき経営者賞を頂きました



平成27年4月 1号館完成



令和元年6月 2号館完成



### 【光進工業(株) 陽だまり寮】

民間企業で日本初！！ 社会復帰を目的とした更生支援寮を建てました

# 9-1, 廃棄物処理フロー図

フロー図~1~

**Reuse ガレキ・ガラス処理工場 ●コンクリートガラを再生します**



**引き取り**  
各現場へガラを引き取りに行きます。もちろん、1台分の引き取りから行かせ頂いております。

**MEMO**  
車に乗っているのは巨大な量です。



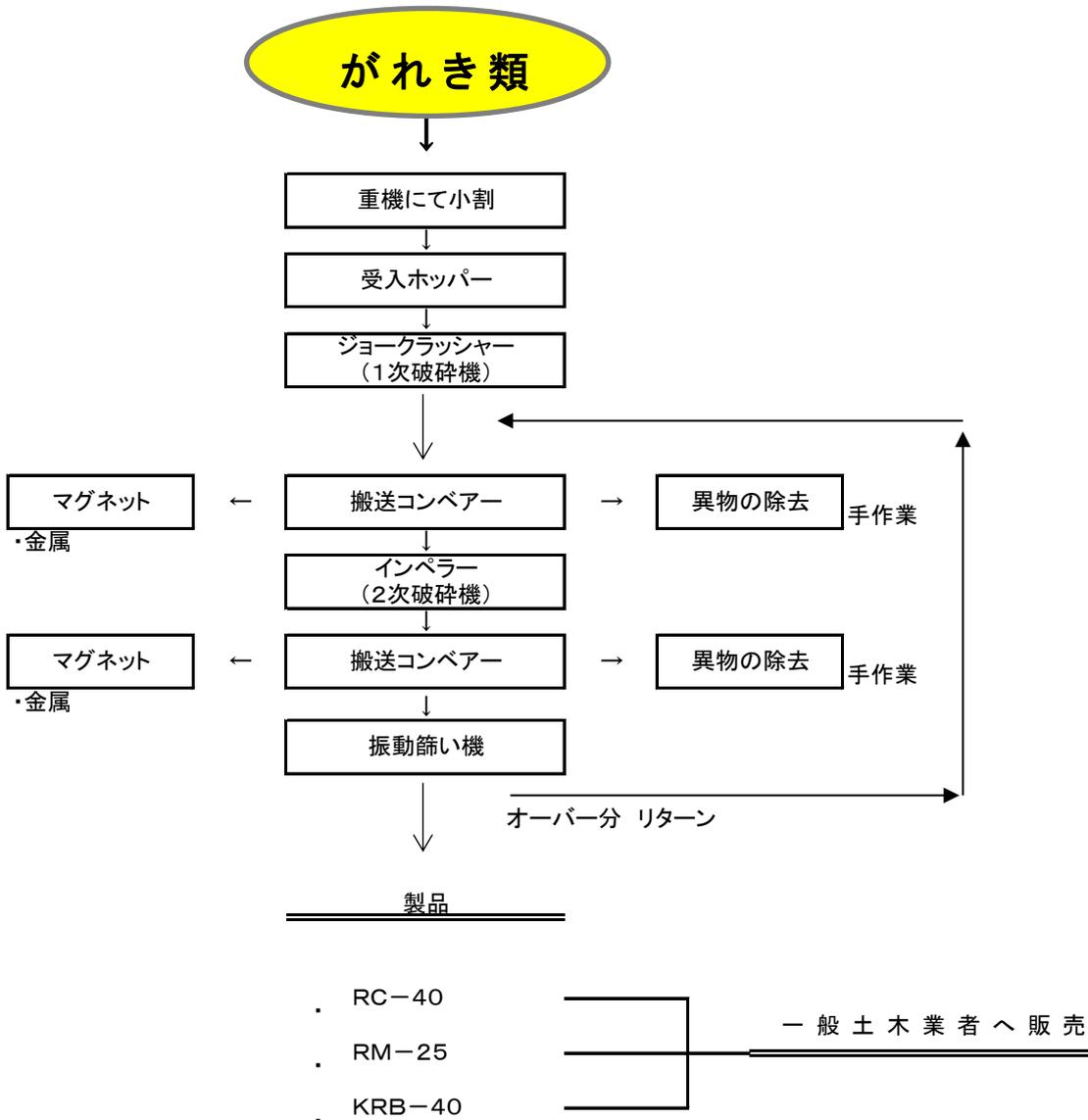
**小割**  
大きなガラを人頭程度の大きさに割り、投入。コンクリートガラを再生品へと作っています。



**ガレキ工場全景**  
処理対象物 / ガレキ類  
ガラスくず  
処理方式 / 破砕  
処理機能 / 40t/h



**再生材**  
再生品のサイズは…  
●RC-30 ●RC-40  
●RM-25 ●RM-40  
●KRB-40 ●再生砂  
(生産予定)





# 9-1, 廃棄物処理フロー図

フロー図~3~

## Reuse 廃石膏ボード処理工場 ●新築破材・解体破材の両方を処理します

**MEMO**  
解体破材とは?  
家屋の解体時に出る破材のこと



解体破材

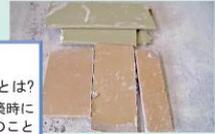


**MEMO**  
エコブロックは…  
汚泥処理に使用しています。



エコブロック

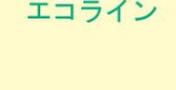
**MEMO**  
新築破材とは?  
家屋の新築時に出る破材のこと



新築破材

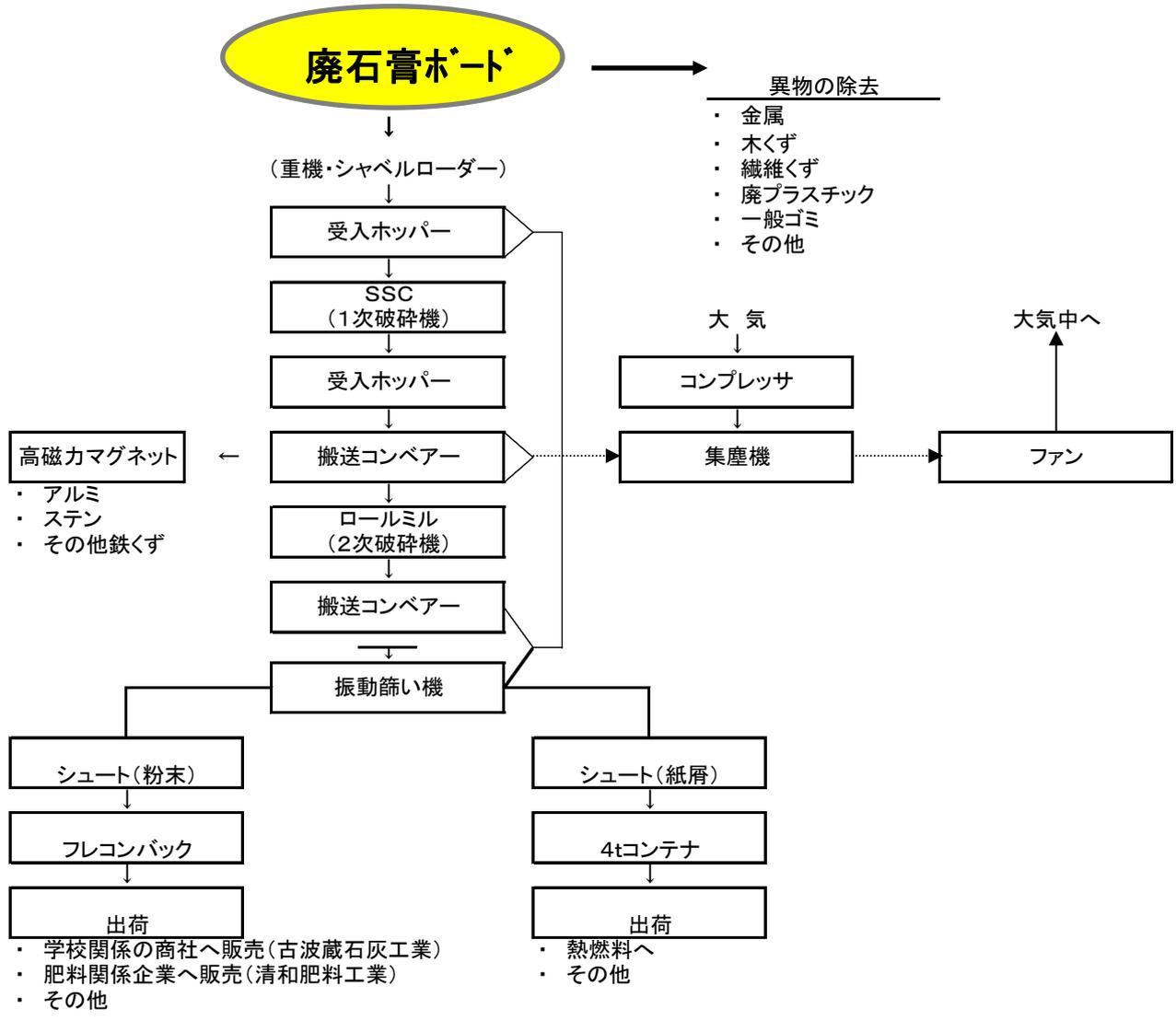
処理対象物	廃石膏ボード
処理方式	破砕
処理機能	2t/h

**MEMO**  
エコラインは…  
肥料関係の原料にされ、グラントのライン引きにも使用しています。



エコライン

九州初のリサイクル石膏です。日本国内においても**希少価値**が高い製品です。



# 9-1, 廃棄物処理フロー図

フロー図~4~

## Reuse 廃プラスチック破碎工場 ●硬質材の破碎処理をします

素材ごとに、分別・破碎し各素材の原料としてリサイクルされます。硬質系のプラスチック類は30mmに破碎します。



塩ビ缶



車のバンパー等

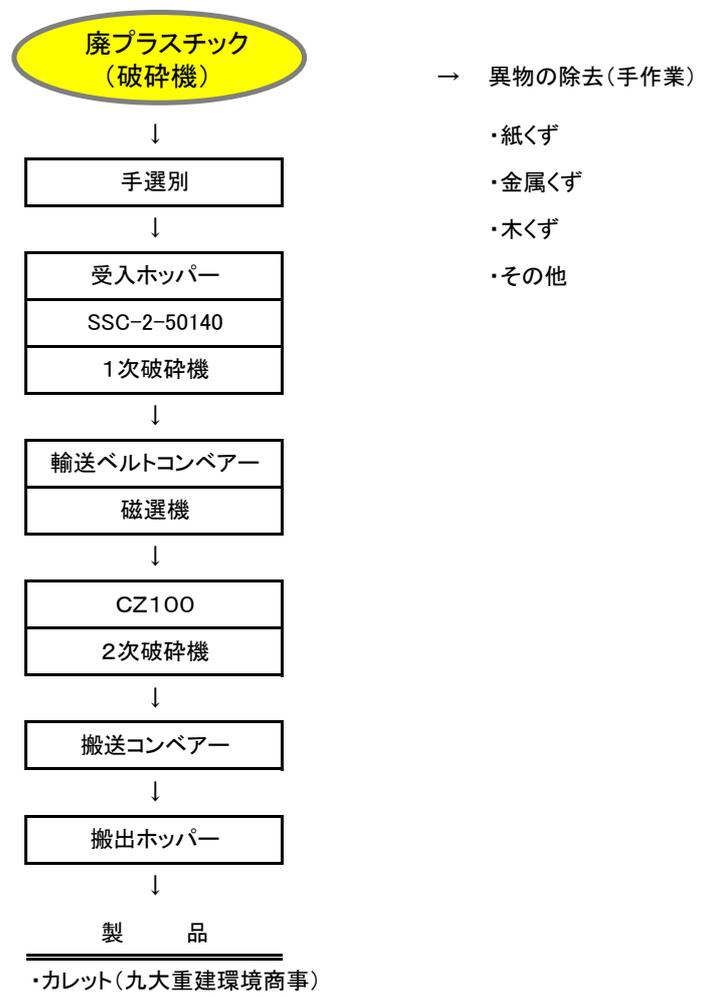


C250 粉碎機  
処理機能 / 165kg/h



拡大図

**MEMO** 粉碎処理済みのものは、塩ビ缶など、プラスチックの原料になります



## 9-1, 廃棄物処理フロー図

フロー図～5～

### Reuse 発泡スチロール破碎・減容工場 ●発泡スチロールを減容します

オフィスなどから搬出される事業系の廃棄物であるプラスチック類の発泡スチロールを投入→貯留→破碎→溶融の工程で減容します。



発泡スチロール



スチールポスト  
SPB-10

処理対象物	発泡スチロール
処理方式	電気ヒーター間接加熱方式
処理機能	10kg/h
処理品重量	9～10kg

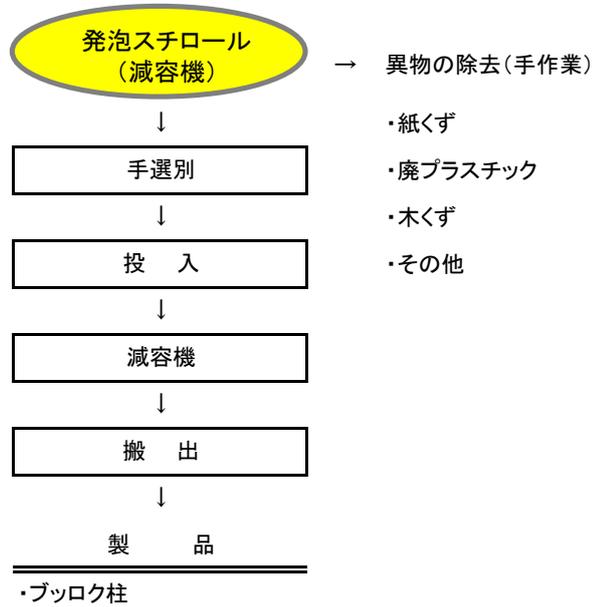


減容され、生成されたインゴット

減容されたインゴット品は各素材の原料としてリサイクルされます。

**MEMO**

魚箱で1/100の容量まで減容します。



## 9-1, 廃棄物処理フロー図

フロー図～6～

### Reuse 紙・廃プラスチック圧縮工場 ●紙、廃プラ、ビニール系等の圧縮処理

オフィス等から輩出される事業系の廃棄物である紙くず・段ボール・硬質系プラスチック・ビニール系等を15tの圧力で圧縮して行き1/3～1/10までに減容します。圧縮されたプレス品は各素材の原材料としてリサイクルされます。

**MEMO**

軟質廃プラスチックとは？  
お菓子の個別包装の袋等のこと



段 ボ ー ル



ビ ニ ー ル



NCP130S

処理機能 / 250kg/h



#### 圧縮済み段ボール



**MEMO**

再生紙の材料になります

#### 圧縮済みビニール



**MEMO**

再生ビニールとして再利用されます

プレスプラ・紙  
(減容機)



手選別



投 入



圧縮機



搬 出



製 品

・プレスプラ

・プレス紙

→ 異物の除去(手作業)

- ・紙くず
- ・廃プラスチック
- ・木くず
- ・その他

9-1, 廃棄物処理フロー図  
フロー図～7～

Reuse 木くず工場 ● 廃木材を再資源化します

廃木材の一次・二次処理能力は、日産4.8トンで30mmに破碎し、木くずチップとして再資源化しています。

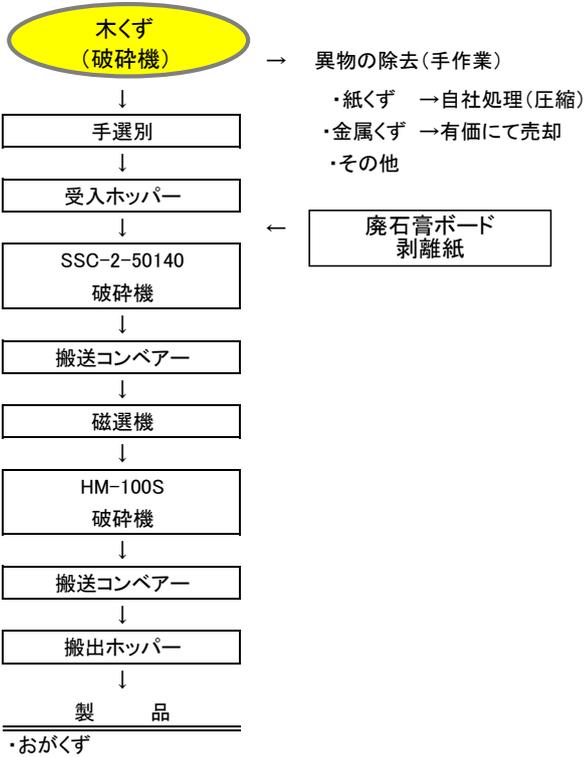
廃木材

一次破碎

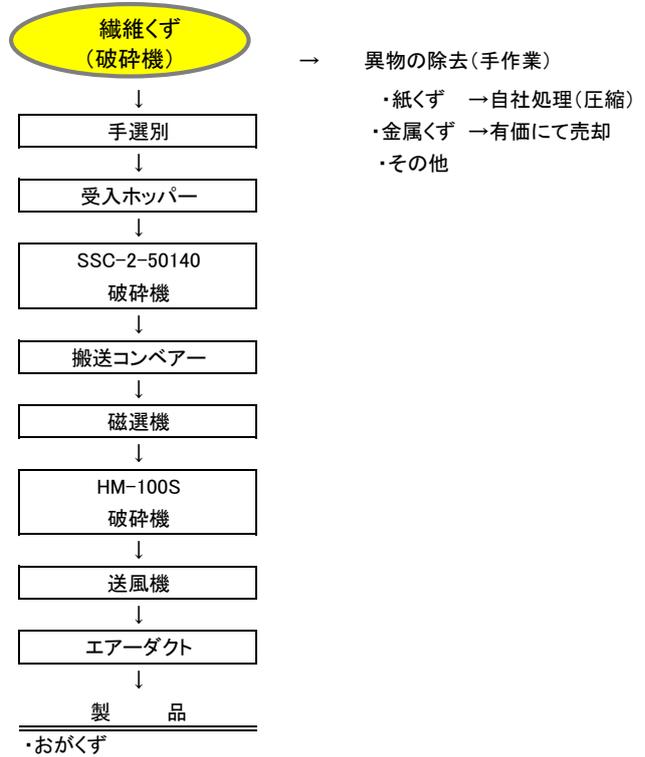
二次破碎

木くずチップ

MEMO  
木くずチップは、ボイラー燃料になります。



納入先：木材開発へ売却  
バイオマスボイラー燃料として使用されます。



納入先：木材開発へ売却  
バイオマスボイラー燃料として使用されます。

# 9-1, 廃棄物処理フロー図

フロー図~8~

